



三重工場

○本社所在地：大阪府大阪市中央区上町1丁目25番17号
○事業概要：額縁の大手文具メーカーのOEM製造及び自社製品の製造・販売
○常時使用する従業員：171名
（2025年9月時点）
○現在の売上高：25億円
（2024年9月期）
○法人番号：7190001004512
○Web：https://www.daigakuframe.co.jp

大額株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
中野 博貴

大額の伝統技術の承継と進化

大額株式会社は、昭和32年に創業して以来、額縁製造メーカーとして“製材より一貫工程完成品、物流システムまで”をモノ作りの信念として、“売れる商品作りに専心する大額”をモットーに歩んでまいりました。額縁は作品を引き立てる脇役です。伝統的な木製額縁だけでなく、樹脂や金属製の額縁もございます。その中でも木製額縁の製造は木材選びから仕上げまで手間と技術が詰まった工程となります。この伝統的な製造技術は良いものは次世代に承継し、時代の変化に応じて変えるべきところは勇気を持って変えていく必要があります。常に“なぜ”という言葉大切に、創意工夫を視野に入れて少しでも社会に貢献できる企業に成長して行きたいと考えております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年9月の決算で売上高100億円を達成する。毎年の売上高を前年比15%増を目指す。特にEC部門に注力しEC向けの商品開発を行い、EC部門の売上高を増加する。
また異業種への新規開拓や海外進出も視野にいて国内及び国外の販売先を増やして行く。

課題

- ・ EC販売においての額縁の魅力の消費者への伝え方
- ・ 消費者に対する自社製品の認知が低い
- ・ 額縁の製造工程の機械化、人手不足を補うための工程の見直し及びIT化
- ・ 輸出実績がないためノウハウの構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

【EC】「誰に売るか」「何を伝えたいか」のコンセプトを明確にする。また商品の魅力を詳細に伝えるために高画質な画像を使用し、素材、サイズ、重さ、作品との相性など商品の情報を詳細に伝える。また製造工程や職人のこだわりを消費者に伝えることで商品にストーリー性を持たせる。
【製造工程の効率化】製造管理ソフトを導入して各工程の進捗や在庫を把握する。作業マニュアルを動画にして技術を標準化する。またIoTセンサーも導入して機械稼働状況を可視化する。
【輸出】北米やヨーロッパなどDIYやインテリア需要が高い地域にターゲットを絞る

実施体制

【EC】社内でEC専門の商品開発及びマーケティングを行うチームを構築する。また専門家にも意見を聞いて連携する。工場の出荷体制を確立。
【製造工程の効率化】アナログからデジタルへの推進プロジェクトチームの編成。安定した品質及び人手不足を補う機械化の促進。各工程作業と作業マニュアル、設置機械の状況の確認。効率化の問題点の洗い出し
【輸出】現地視察の検討。海外で需要が高い額縁の種類の確認。生産及び出荷体制の構築。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題

2035年9月の決算で売上高100億円を達成する。毎年の売上高を前年比15%増目指す。特にEC部門に注力しEC部門の売上高を増加する。また海外進出も視野にいて国際的なマーケットを展開する。

